



ウミガメの産卵地 観察会



産卵後、朝帰りのアカウミガメ
(通常は夜の間に戻ります)
写真：嘉陽宗幸氏

国頭村の海岸は、県内でも有数のウミガメ（特にアカウミガメ）の産卵地となっています。
今年も産卵シーズンに入り、各地の海岸で多くの産卵跡が見られるようになりました。
実際に現場で産卵の痕跡を確認し、ウミガメの生態や産卵に適した環境、子ガメたちが無事に孵化し海に戻るために必要な配慮などを学びます。

砂浜にくっきり残るアカウミガメの足跡
写真：嘉陽宗幸氏

日時：6月14日(土) 9:00~11:00

場所：国頭村 奥港(集合)～奥海岸(観察)

※雨天の場合は、奥公民館での講話会に変更

講師：嘉陽宗幸氏(日本ウミガメ協議会員)

定員：やんばる3村在住の方 30名

・参加無料
・要申込み

参加の際は

- ・砂浜での観察に相応しい服装・靴で！
- ・暑さ対策、飲み物などは各自で！

【参加申し込み・お問い合わせ】

ウフギー自然館

〒905-1413 国頭村字比地263-1

☎0980-50-1025

(担当：知花)



環境省やんばる野生生物保護センター
ウフギー自然館

